

令和元年度事業報告

国内景気の現状は、昨年10月の消費税増税の影響に加え、昨年12月に中国で発症し、今年1月に国内でも発症した新型コロナウイルスの感染拡大により消費の落ち込み等、日本経済に深刻な影響が出ると言われています。

当センターでも、3月に長野県内と飯田保健所管内で感染者が発生したことにより、施設の休館や各種行事の中止及び福祉施設での就業休止等によりセンター運営に影響が出ています。

事業実績等においては、春先の降雪及び低温の影響で春の農作業や秋の収穫作業等の受注に大きな影響を受けたものの、発注者である各自治体をはじめ、一般家庭や企業の皆様、また、会員の皆様の大変なご理解とご協力により昨年並みの契約額を確保する事が出来ました。

契約金額及び受注件数は、昨年度と比較して請負・委任では減少となっておりますが派遣では増加となっております。元年度の請負・委任の契約金額は1億4,207万円(456万円の減、96.9%)、受注件数は1,399件(159件の減、89.8%)となっており、派遣の契約額は1,117万円(477万円の増、174.5%)となっております。会員数においては3月31日現在345名(3名減)と減少しております。中期計画の元年度目標数値が357名でありますので目標数には達していません。

ここ数年、企業の人手不足による定年延長、再雇用により、これからも会員確保は大変難しい状況ではありますが、引き続き会員拡大に努力してまいります。女性会員は137名で割合は39.7%であります。女性部が発足して以来実施してきました「福祉施設」へのボランティア活動を前年度に引き続き9月に実施し大変喜ばれました。今後も、女性の活動・活躍に大いに期待するものです。

派遣事業については、手数料等の関係で新規、継続とも契約がなかなかできない状況ではありますが、本年度は新規と切替えを合わせて6件お願いすることができました。引き続き推進に努力してまいります。

一方、安全就業については、事業計画の第1目標に「事故ゼロ」を掲げ取り組んでおりますが、本年度も数件の事故が発生しております。引き続き事故撲滅のため始業前の安全確認と会員の安全に対する意識の徹底を推進して行かなければなりません。

センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の基「信用」と「魅力」と「地域に愛される」また、地域住民の多様化するニーズに応えられるよう一層努力しなければならない。

以下、元年度の主な事業について報告いたします。

主な事業報告

1. 総会

令和元年度定時総会を5月31日阿南町民会館において開催しました。

総会員数344名（出席者数72名、委任状202名）

議事 ・ 30年度事業報告について

・ 30年度収支決算報告について

監査報告

・ 元年度事業計画について（報告）

・ 元年度収支予算について（報告）

以上について提案し、原案どおりすべて可決承認されました。

2. 理事会

第1回： 4月26日 新規加入会員の承認、30年度事業報告、収支決算報告、元年度総会他について

第2回： 7月 5日 新規加入会員の承認、各種会議等の報告、安全・適正就業標語、役員研修会、安全パトロール他について

第3回： 9月 6日 新規加入会員の承認、補正予算、シルバーフェア開催、事業普及啓発促進月間、作業単価見直し、20周年記念事業他について

第4回： 12月20日 新規加入会員の承認、各種会議・研修会等の報告、安全・適正就業研修会、安全標語の審査、地区懇談会他について

第5回： 1月24日 新規加入会員の承認、安全適正就業研修会、広報誌シルバーだより発行他について

第6回： 3月17日 新規加入会員の承認、元年度補正予算、2年度事業計画及び予算、2年度資金調達及び設備投資、各種保険加入、元年度決算監査他について

3. 監査会

30年度決算監査が31年4月26日、監事2名により行われ適正な処理と認められました。正副理事長、事務局が監査を受けました。

4. 各部会

- 総務部会
 - ・組織強化と充実について検討
 - ・理事会機能の充実と強化の検討
 - ・5町村長へ補助金継続と支援強化の要請
 - ・総会、研修会等各種行事への積極的参加の要請

- 事業部会
 - ・就業開拓（拡大）の検討、チラシ配布
 - ・未就業会員対策
 - ・庭木等剪定講習会の検討
 - ・派遣事業の取り組みとチラシ配布、新聞折り込み及び研修

- 普及啓発部会
 - ・普及啓発促進月間の取り組み
(ボランティア活動・シルバーフェアの開催)
 - ・広報誌「シルバーだより」年2回の発行
 - ・シルバーのPR活動
 - ・会員募集チラシ作成配布

- 安全部会
 - ・安全標語の募集、優秀作品の表彰
 - ・安全・適正就業研修会の開催
 - ・安全作業の徹底
(作業前のミーティング、安全確認シート作成等)

- 女性部会
 - ・福祉施設へのボランティア活動
元年9月9日(火) 第二光の園 16名参加
 - ・事業の推進、他事業への協力

5. ボランティア活動実績

地区名	実施年月日	実 施 内 容	参加人数
新 野	元. 11. 7	国道151号沿線ゴミ拾い	15
大下條	元. 11. 16	大下条保育園の窓拭き及び外回りの掃除	20
富 草	元. 11. 12	阿南温泉周辺草刈り、剪定	6
下 條	元. 12. 2	コスモスの湯窓拭き及び風呂掃除	13
泰 阜	元. 12. 8	泰阜美術館周辺剪定	7
天 龍	元. 7. 10	ニセンジヘリポート草刈り	8
合 計			69

6. 普及啓発事業シルバーフェアー実績 元年10月19日開催

阿南町民体育館駐車場：(阿南町老人福祉祭・阿南大商工業祭同時開催)

出品者数	出品数	総売上額	配分額	事務費
21	47	96,180	66,314	29,866

7. 広報編集委員会

元年度は第31号、第32号を発行。

第31号(元年9月30日付)

主な掲載内容: 売木地区就業、機械器具取扱実技講習会、安全就業パトロール、
定時総会、安全標語、女性部ボランティア活動、派遣会員研修会、他

第32号(2年3月31日付)

主な掲載内容: 安全・適正就業研修会、安全標語の審査結果、地区活動報告、
シルバーフェアー開催、高齢者の交通事故防止、地区懇談会開催、各部会報告 他

8. 新入会員研修会

入会后概ね1年未満の者を対象に研修会を2年2月5日(水)午後1時30分から事務所で開催しました。シルバー人材センターの仕組みをはじめ、定款、配分金規約、就業規程、就業基準、団体保険、就業状況、事故事例、ハインリッヒの法則等について説明し意見交換を行いました。

今回の対象者は23名で内15名の方が出席され、熱心に研修されました。

9. 安全・適正就業研修会

研修会は会員及び役職員が日頃から「安全・適正就業」に対して意識の高揚を維持し、組織全体の問題として捉え、事故の撲滅を図り、シルバー事業を「安全・安心」で運営していくために開催することを目的としております。

期 日：2年2月18日(火)午後1時30分～ 阿南町民会館

出席者数：65名

内 容： 1. 安全標語の審査結果発表と表彰
2. 講演：「高齢者の健康管理 一生涯笑害無し」
3. 最近の事故事例について